

名古屋市立大学 総合生命理学部・大学院理学研究科

理学サロン 第12回

演者：秦 和弘（理学研究科・教員）

太田 明日夏（名大院・M2）

話題：ブラックホールと地球外生命：宇宙の2大ミステリーに挑む！

日時：2024年10月8日（火）17:00-18:00

場所：タキテリア2階

聴衆：総合生命理学部、理学研究科に関連する皆さん

宇宙は多くの謎で満ち溢れていますが、なかでもブラックホールと地球外生命は多くの人に関心を寄せるテーマです。今回はそれぞれの分野に取り組む2人が、研究の最前線や将来計画について紹介します。

秦より：ブラックホールは約100年余り前、アインシュタインの理論によって予言されましたが、近年は特に電波望遠鏡を用いた観測が発達し、その輪郭が撮影できるまでになりました。今回は視力100万で観察するブラックホールの世界にご招待します。

太田より：地球は生命を宿す天体です。…では果たして、「地球以外」にも生命は存在するのでしょうか？ 現在、生命の存在可能性がある天体を見つけるため、LIFEという宇宙望遠鏡の研究開発が進められています。しかし第二の地球を見つけるためには、様々な困難を克服しなければなりません。今回はLIFEに携わる私が、地球外生命探査における困難とその克服のアイデアを紹介します。また総合生命理学部の卒業生として、研究活動を通して学び得たことも紹介します。

世話人：木村幸太郎 kokimura@nsc.nagoya-cu.ac.jp